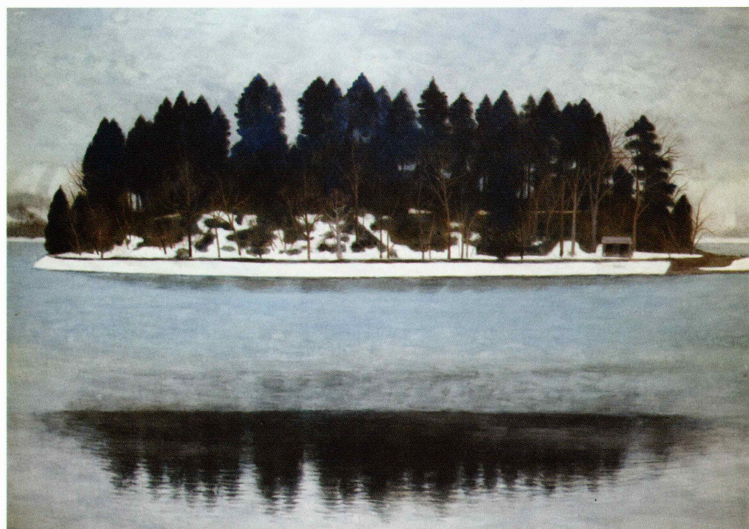


橋本 綵可 回顧展

Saika Hashimoto retrospective



野尻湖



八幡堀



松阪ゆかりの日本画家
橋本 綵可
(1914-2006)

松阪は、戦後まもなく県下に先駆けるかたちで地元の作家たちの活動があり、三重の美術界を牽引してきたところです。今回の企画展では、そのような松阪ゆかりの作家のひとり、橋本綵可の作品を展示し、その画業を紹介します。

橋本綵可について

橋本綵可は、一志郡天白村曾原（現 松阪市曾原町）出身の日本画家です。

京都市立絵画専門学校（現 京都市立芸術大学）日本画科を卒業し、松阪出身の日本画家・宇田荻邨に師事しました。昭和23年の第1回三重県美術展で知事賞を受賞、日展には10回以上入選しています。

昭和18年に三重県立工業学校（現 三重県立松阪工業高等学校）の、同23年より松阪市内の中学校（鎌田中学校・殿町中学校）の教員となり、市内の学校で長く教壇に立ちました。

そして、松阪美術協会に創立の頃から参加したり、松阪市美術展覧会の審査員を長く務めたりするなど、松阪の美術界に大きく貢献しています。

松阪市文化財センター / 第1ギャラリー

Matsusaka City Cultural Properties Center / Gallery No.1

【会 期】3月15日(金)～24日(日)

【開場時間】9:00～17:00

【休 館 日】3/18(月)、22(金)

【入 場 料】無料

〒515-0821 三重県松阪市外五曲町1 TEL:0598-26-7330 FAX:0598-26-7374

ホームページは [松阪市文化財センター](#)

アクセス

- JR松阪駅から市街地循環バス「鈴の音バス」(左回り)にて「クラギ文化ホール」下車、または、三重交通バス(松阪中央病院行)にて「文化会館」下車徒歩3分、タクシー約10分
- 伊勢自動車道松阪ICより約10分 ※自動車で来場される場合は、松阪図書館裏の駐車場(無料)をご利用ください。

